

授業科目 簿記論

【担当教員名】 野水 弘祐		対象学年	1	対象学科	情報
		開講時期	前期	必修選択	必修
		単位数	2	時間数	30
【カリキュラムポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎	○	◎	◎	○	
【概要】 企業における財務内容を報告するための簿記についての基本的構造を理解し、企業に入社後に簡単な経理事務に就ける実践的能力を養成する。					
【学習目標・行動目標：SBO】					
<ol style="list-style-type: none"> 複式簿記の基本的構造を理解できる。 簿記一巡の手続きについて理解し、主要簿・補助簿等への記入ができる。 簡単な試算表の作成ができる。 商品売買取引の処理が理解できる。 現金預金取引が理解できる。 手形のしくみが理解できる。 その他の勘定科目の理解が出来る。 					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	簿記の基礎			1	
2	日常の手続き 1			2	
3	日常の手続き 2			2	
4	試算表の作成			3	
5	商品売買 1			4	
6	商品売買 2			4	
7	現金預金			5	
8	手形 1			6	
9	手形 2			6	
10	手形 3			6	
11	その他の期中取引 1			7	
12	その他の期中取引 2			7	
13	その他の期中取引 3			7	
14	その他の期中取引 4			7	
15	その他の期中取引 5			7	
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		よくわかる簿記シリーズ 合格テキスト 日商簿記3級 Ver. 5.0	TAC 簿記検定講座	TAC 出版	2008・2,000円＋税
		よくわかる簿記シリーズ 合格トレーニング 日商簿記3級 Ver. 5.0	TAC 簿記検定講座	TAC 出版	2008・1,500円＋税
参考書					
その他の資料					
【評価方法】 出席・期末テスト		【履修上の留意点】 授業参加に加え、宿題等の自宅学習が発生するので、積極的に検定合格レベルに達するまで努力することが求められる。			